

歯科材料 08 歯科用石膏及び石膏製品
一般医療機器 歯科高温鋳造用埋没材 JMDN 70900020

フォーミュラ 1

【警告】

本品は結晶性シリカを含有しており、長期にわたって粉塵を吸い込むと晩発生肺障害（珪肺/肺癌）を誘発することがあるので、取扱いに注意すること。

【形状・構造及び原理等】

[形状及び成分]

粉末：二酸化ケイ素、金属酸化物、リン酸塩

【使用目的又は効果】

全てのメタルボンド用合金の鋳造、一般のクラウン・ブリッジ用合金の鋳造、セラミックの圧入

【使用方法等】

詳細は取扱説明書を参照すること。

[物理的性質]

混和比	粉末 100g：液 22mL
作業時間	6～8分
焼却開始	埋没 15分後
凝結膨張率	1.6%
熱膨張率	0.65%
圧縮強さ（湿状態）	9.2MPa

[本品と併用する液剤]

SLC プラス（成分：コロイダルシリカ、精製水）

[使用方法]

- 上記の混和比で、均一になるように練和する。
- 練和物をバイブレーターにかけて脱泡し、リングに注入し、埋没する。
- 埋没から 15 分後に焼却が可能である。
 - 硬化後の放置時間が 1 時間以内の場合：急速加熱法
金属メーカーが推奨する温度（925℃以下）に加熱したファーンズにリングを入れる。より高い温度での焼却が必要な場合は、まず 925℃（メタルリング使用の場合は 870℃）で予備加熱した後、毎分 14～20℃で目的とする温度まで昇温する。最終温度で 30 分間係留し鋳造する。ただし、リングが 1 個増えるごとに、係留時間を 10 分間延ばす。
 - 硬化後の放置時間が 1 時間以上の場合：標準加熱法
室温から毎分 14～20℃で目的とする温度まで昇温する。最終温度で 30 分間係留し鋳造する。ただし、リングが 1 個増えるごとに、係留時間を 10 分間延ばす。

[使用方法に関連する使用上の注意]

- 本品は吸湿性があるため、採取後は湿気をおびないように封をすること。
- 他の埋没材と混用しないこと。
- 専用液を使用し、正確に計量すること。
- 専用液は凍結しないこと。一旦凍結すると使用できない。

【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- 本品は結晶性シリカを含有しており、長期にわたって粉塵を吸い込むと晩発生肺障害（珪肺/肺癌）を誘発することがある。本品を扱う際は、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、防塵マスク等を使用すること。

2. 本品の硬化物を研削する際は、目の損傷を防ぐため、保護眼鏡等を使用すること。
3. 本品を焼却するとガスが発生するので、十分に換気すること。
4. 本品に対して過敏症の既往歴のある歯科従事者は、直接本品に触れないように手袋等を使用すること。過敏症が現れた場合は、直ちに使用を中止し、医師に相談すること。
5. 本品が目に入らないように注意すること。目に入った場合は、直ちに大量の流水で洗浄し、眼科医に相談すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 高温多湿を避け、専用液が凍結しないようにして保管すること。
2. 開封後は気密して保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 東京歯科産業株式会社
電話番号 03-3831-0176(代)
製造業者 ウィップミックス社
(Whip Mix Corporation)
国名 アメリカ合衆国

取扱い説明書を必ずご参照下さい